■発行／栗東市役所
■編集／政策推進部 広報課
〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号
☎077-553-1234（代表） FAX077-554-1123（代表）

広報りっとうに関するご意見、ご感想は広報課へお寄せください。
☎551-0641 FAX554-1123 Eメール：kohokocho@city.ritto.lg.jp

輝く栗東人

このページは、さまざまな分野で活躍されている皆さんを紹介するコーナーです。

「第6回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」で滋賀県初の入賞
〔右から〕奥村 飛香さん（葉山東4年）
森 捺稀さん・森 光さん（葉山東5年）

■「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」とは？

公益社団法人発明協会が主催し、毎年開催されています。課題をもとに作品を制作し、プレゼンテーションします。11月の全国大会では、地区予選を勝ち抜いた60チームが発表。３人は、栗東市少年少女発明クラブに入っていて、発明クラブの活動として取り組み、銀賞に選ばれました。チーム名は「Mother Lakes」です。

■作品の見所を教えてください

今回の課題は「からくりパフォーマンスカー」。３人で協力して、動力車１台と山車３台を連結させた「走れ！！ぼくらの弁天号！！」を完成させました。作品の見所は２つです。１つ目は、４台ともからくりがあり、タイヤの動力だけで動くことです。２つ目は、タイヤやからくりを全部自分たちで手作りしたことです。琵琶湖クルーズ船ミシガンを再現した動力車を先頭に、後に続く山車３台も滋賀県ならではのもので構成しました。

▲４台が連結して動きます（左）。裏には細かい仕掛けが。

■特に工夫した点を詳しく教えてください

山車３台がからくりパフォーマンスをします。１号車「弁天号」・２号車「ビワコオオナマズ号」は、竹生島を舞台にした滋賀の伝説を表現しました。タイヤの回転を上下運動などに変え、工夫を凝らし、弁天さまが琵琶を奏でたり、オオナマズがにょろにょろと動く様子を再現しました。一番のポイントが、３号車「鳥人間コンテスト号」です。タイヤの軸がたこ糸を巻き付けてストッパーを下げ、発砲スチロール製の飛行機２台が飛ぶ仕掛けをしました。夢を乗せて、大空へ飛び出します。

■今後の夢は？

みんなのアイデアを合わせて入賞することができました。分からないことが分かった時は楽しいし、苦労して作った作品が完成した時はとてもうれしいです。来年は金賞を目指します。これからも新しい発明ができるように頑張ります。

県大会では森光さんが優勝し、全国大会に向け２人を誘い、３号車は２人のアイデアから完成したという、まさにチームワークでの銀賞。将来、栗東から有名な発明家が誕生する日も近いかもしれません。

※作品が動く様子は、市ホームページの「栗東かわら版（平成27年12月）」に動画で掲載しています。

創業34年　まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
栗東セレモニーホール　年中無休
お迎え・個別火葬・納骨供養
日本ペットランド　栗東市坊袋207-1
077−554−5515

555 Reliable Quality for Tomorrow
三恵工業株式会社
1960 年創業以来、主に自動車用補修部品（特にサスペンション、ステアリング系部品）メーカーとして国内を始め、多くの海外のお客様にも長くご愛顧頂いております。
〒520-3045 滋賀県栗東市高野 305
tel.077-553-0555 fax.077-553-2408
http://www.sankei-555.co.jp/jp/

広告欄　有料広告掲載のお申込み・お問合せは　広報課 ☎551−0641 FAX554−1123へ（掲載料金：本文最終ページ：1枠30,000円）
掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。

人口（1月1日現在）　人口67,690人　男33,778人　女33,912人　前月より 10人増　世帯数26,141世帯

この広報紙は古紙配合の再生紙とベジタブルインクを使用しています。
VEGETABLE OIL INK